

海外農業研修報告書 (5月)

岩崎 真衣沙

2018/6/2

農場に配属され 2 ヶ月が経ちました。最近暑くなり早くも半袖、半ズボンを着る機会が増えてきました。5月は放牧地の草を刈り取り、その草をサイレージにしていく過程を見ました。初めに放牧地の草を刈り取り、サイレージにした後、今度は牛を放牧します。こうすることでサイレージになった草の方に栄養分が凝縮され、放牧地に出すころには程よい栄養分を蓄えた草を牛に食べさせることができます。



刈り取った草を天日干して乾草させるため満遍なく広げます



ある程度乾いたら全体に広がっている草を集めます



このような感じに集まります

今度はある程度集められた草をサイレージの大きさにまで集めていきます。小さく集めた草の上を歩いて1つのキューブを作ります。その後、ラップをして覆います。



一定の大きさになったら自動的に切り離されます



均等にラップされるようにサイレージを回転させながらラップをします

サイレージ作りの他にもマيس（牛の餌になるコーン）を植えていました。



色は奇抜ですが特に害はありません。青色は栄養で赤色がコーンです。これは分かりやすくするために色を付けていて、コーンは地中の中に埋め込まれますが時折、地表に残ってしまう場合もあるのでそれを見つけやすくします。



そして草の刈り取りが終了したので牛を放牧しました。



ゲートが開けられるのを待っている牛たち

放牧地に放すと元気よく駆け回っていました。とてものびのびとしていて見ていてこちらも嬉しくなります。

なかなか伸び具合



5月を振り返って

サイレージを作ったり、放牧地の用意をしたり他にも、フランスから元研修生の家族が遊びに来たりとなかなか忙しい月になりました。気が付いたらもう5月が終わってしまったという感じです。これから牛追いの仕事もすることになるのでさらに忙しくなると思います。毎日しっかりと目標をもって過ごしていきたいと思います。



ベルギーの猫祭りに行きました。3年に一度の開催でとてもタイミングが良かったです。とても賑わっていました。